

News Release

早月工場(富山県滑川市)での再帰反射シートと次世代機能性フィルムの設備増強を決定

日本カーバイド工業株式会社(本社・東京都港区、代表取締役社長・杉山孝久)は、早月工場(富山県滑川市)において、再帰反射シートと次世代機能性フィルムの設備増強を決定しました。2022年下期より稼働を開始する予定です。本設備増強に伴う投資額は約35億円となります。



早月工場(富山県滑川市)

日本カーバイド工業は、2019年度に中期経営計画「NCI-2021」をスタートさせ、高機能樹脂、機能性フィルムを戦略分野と位置付け、さらに注力領域をセーフティ・モビリティ、成長地域をアジアと定めた成長戦略を推進しています(下図参照)。これまで、看板や電車・バスなどのラッピングに使用されるマーキングフィルム、二輪車の装飾用ステッカー、道路標識や海外のカーナンバープレートに使用される再帰反射シートなどを提供してきましたが、今回の設備増強により、新たに新規素材フィルムや次世代機能性フィルムを上市し、建材分野、家電分野、自動車分野などの新市場へ参入を目指します。

中期経営計画「NCI-2021」成長戦略



また、これまで再帰反射シートについては、中国・恩希愛(杭州)薄膜有限公司において製造してきましたが、サプライチェーンを見直し、グループ全体における生産体制の最適化を図ります。恩希愛(杭州)薄膜有限公司では、中期経営計画「NCI-2021」成長戦略の一環として、既存のフィルム事業に加え、新たに樹脂事業を展開し、今後中国での需要が拡大すると見込まれる、光学フィルム用粘着剤の製造、販売を来年度より開始してまいります。

尚、本件による当社2020年度連結業績への影響はございません。

【会社概要】

名称 : 日本カーバイド工業株式会社 (英文名称 NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.)

所在地 : 〒108-8466 東京都港区港南 2-16-2

HP : <https://www.carbide.co.jp/>

代表者 : 代表取締役社長 杉山孝久

設立 : 1935(昭和 10)年 10 月 8 日

資本金 : 7,246,398,819 円

株式 : 東証一部上場

従業員数 : 連結 3,554 名 単体 483 名(2020 年 9 月末現在)

グループ事業内容:

電子・機能製品事業、フィルム・シート製品事業、建材関連事業、エンジニアリング事業

【早月工場概要】

名称 : 日本カーバイド工業株式会社 早月工場

所在地 : 〒936-8555 富山県滑川市大島 530

代表者 : 魚津・早月工場長 竹内利二

従業員数 : 333 名(2020 年 9 月末現在/魚津・早月工場および研究開発センター)

概要 : 1959 年より操業

現在は、日本カーバイド工業グループのマザー工場として、機能化学品、機能樹脂、電子素材(半導体用金型クリーニング材)、フィルムなどを製造

メディアの皆さまからのお問い合わせ先

日本カーバイド工業株式会社 経営企画部 広報・IR グループ

担当: 剣持

電話 03-5462-8224 prir@carbide.co.jp